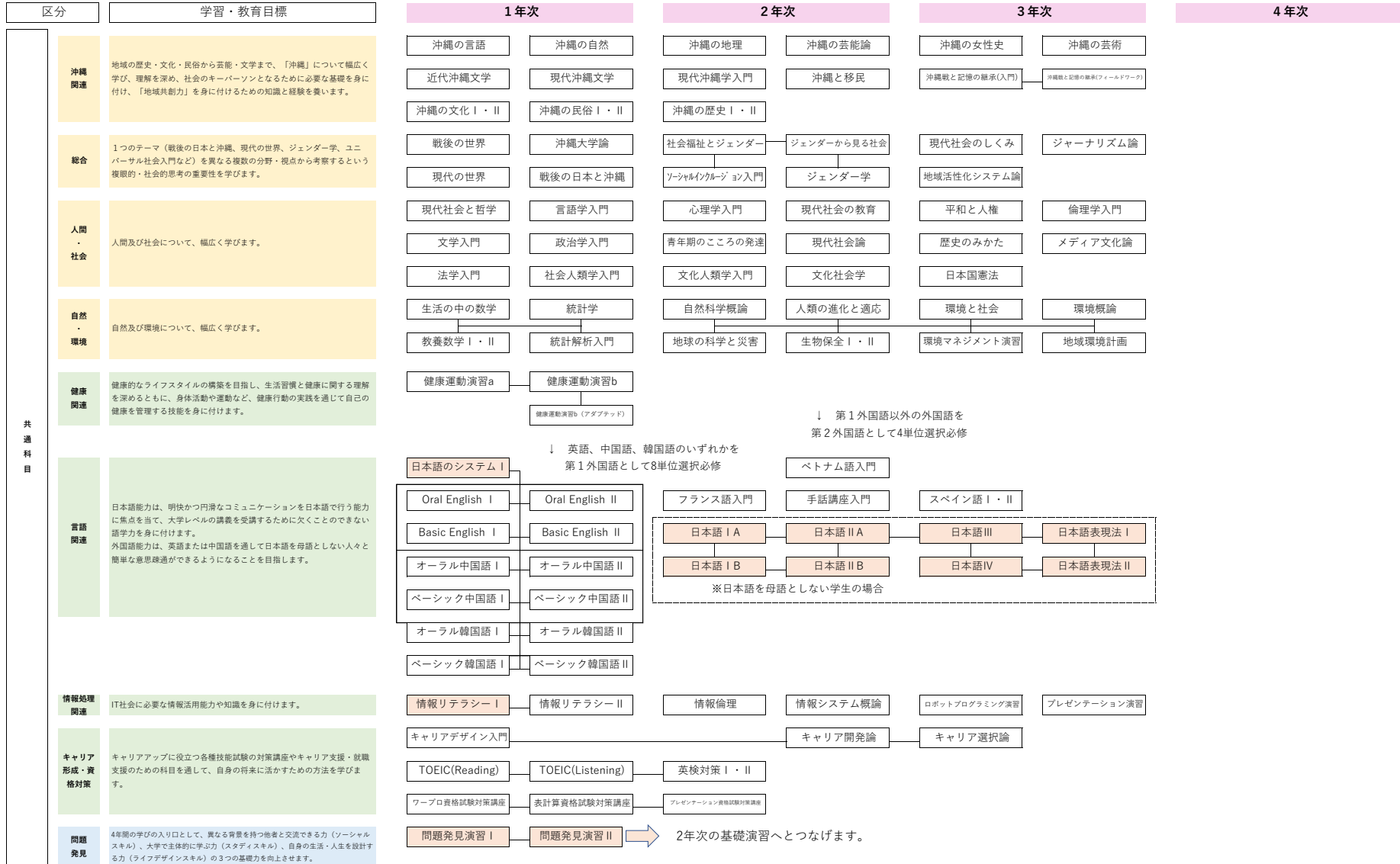


国際コミュニケーション学科 (共通科目)

【沖縄大学の理念と共通科目】 沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力（共創力）を身に付けるための基礎を養成します。  
 【共通科目の学習・教育目標】 複眼的・総合的思考を可能とする幅広い教養を身に付けるとともに、他者と対話しながら主体的に学ぶことのできる能力（汎用的能力・ジェネリックスキル）を修得します。  
 ○幅広い教養・・・「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。  
 多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。  
 ○汎用的能力・・・「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。  
 健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力（ジェネリックスキル）を養成することを目指します。

必修 選択必修



国際コミュニケーション学科（専門科目）

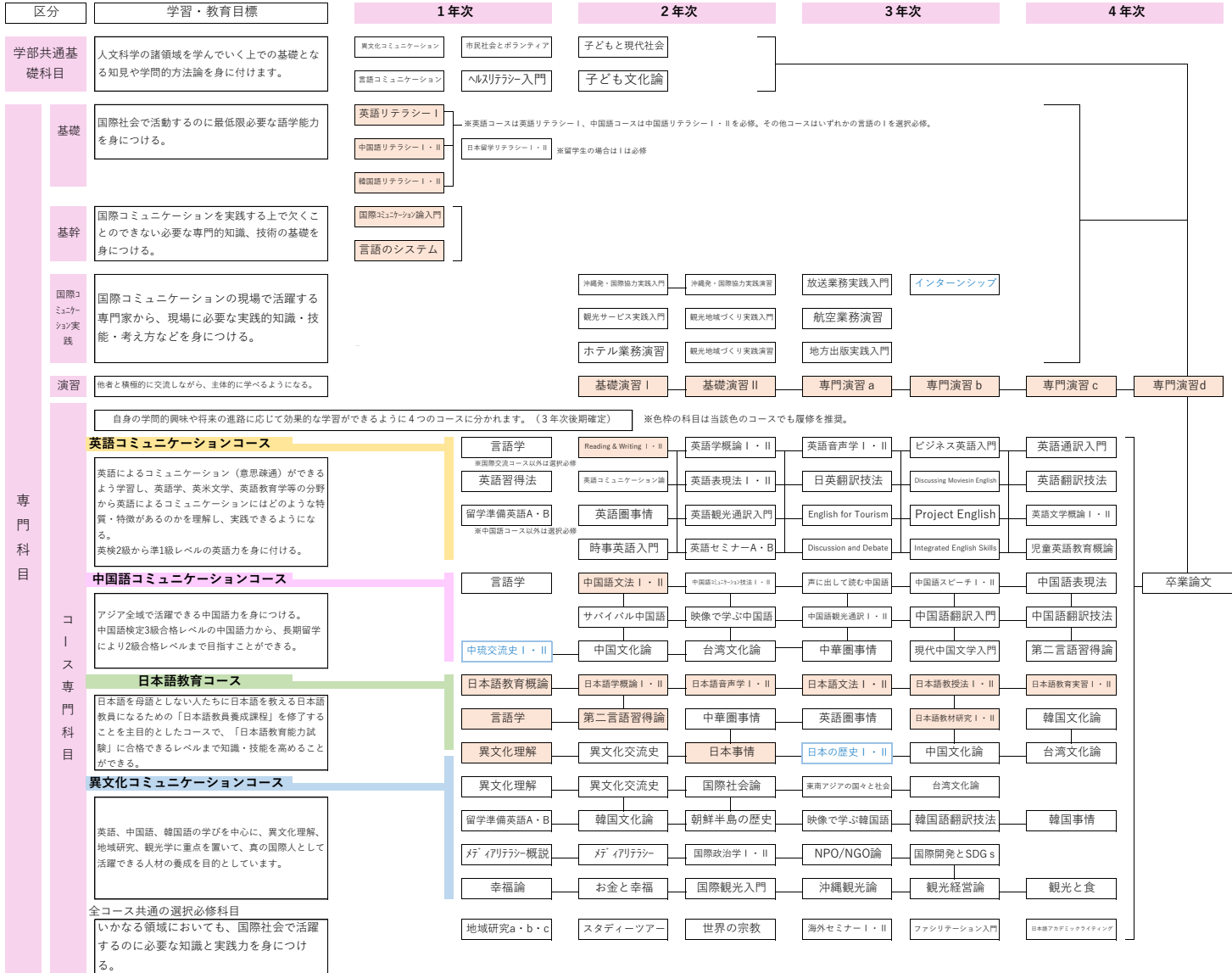
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
国際コミュニケーション学科では、124単位の修得と必修等の条件を充たした上で、以下のような能力・資質を養成し、それらを社会的に活用できる学生を授与するものとします。
(1) 幅広い教養と複眼的・総合的思考力
英語、中国語、韓国語、日本語や第二外国語の習得を軸に、さまざまな地域の社会、文化、歴史を幅広く理解することができます。
(2) 主体的な学習力と他者との協働力
学科で身につけた知識、コミュニケーション力、資格等を活かし、チャレンジ精神でキャリア形成に臨むことができます。
さまざまな人々と喜び、悲しみ、驚き、怒りなどを共有し、支え合う力があります。
(3) 地域貢献力
地域の環境やデザインについて、共同体の住人とコミュニケーションを取りながら考え、外国人との積極的な共存を図ることができます。
(4) 専門的知識・技能の活用力
世界を舞台にして働き、地域社会に貢献し、またその成長を仲間の共同体にも還元できます。

学習・教育目標

英語、中国語、韓国語、日本語の習得を軸に、それぞれの地域の社会、文化、歴史を幅広く理解し、自分の考えや文化をしっかりと伝える表現力を身につけ、地球上のあらゆる人たちと共感し、支え合うことができる人材となる。

必修
選択必修

※青字は他学科提供科目



区分
学習・教育目標

人文科学の諸領域を学んでいく上での基礎となる知見や学問的方法論を身に付けます。

基礎
国際社会で活動するのに最低限必要な語学能力を身につける。

基幹
国際コミュニケーションを実践する上で欠くことのできない必要な専門的知識、技術の基礎を身につける。

国際コミュニケーション実践
国際コミュニケーションの現場で活躍する専門家から、現場に必要な実践的知識・技能・考え方を身につける。

演習
他者と積極的に交流しながら、主体的に学べるようになる。

専門科目
自身の学問的興味や将来の進路に応じて効果的な学習ができるように4つのコースに分かれます。（3年次後期確定）

英語コミュニケーションコース
英語によるコミュニケーション（意思疎通）ができるよう学習し、英語学、英米文学、英語教育学等の分野から英語によるコミュニケーションにはどのような特質・特徴があるのかを理解し、実践できるようになる。英検2級から準1級レベルの英語力を身につける。

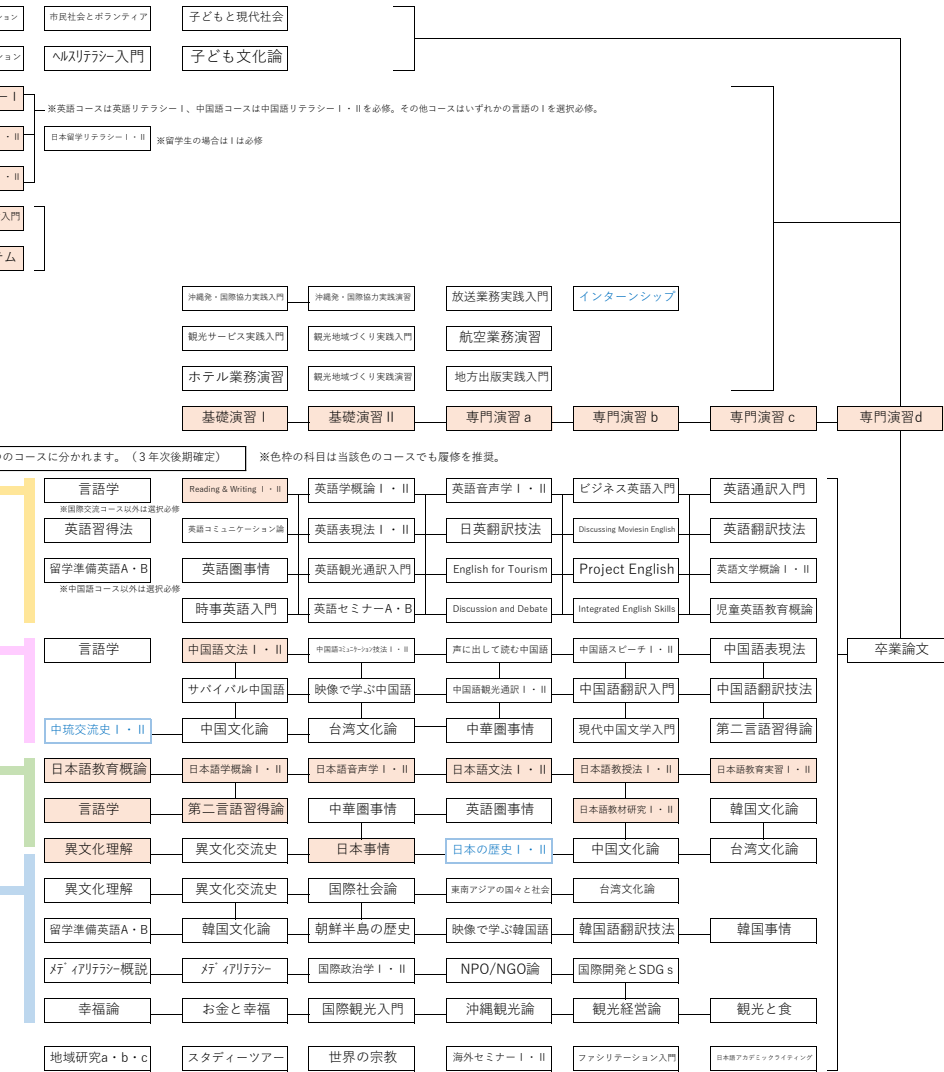
中国語コミュニケーションコース
アジア全域で活躍できる中国語力を身につける。中国語検定3級合格レベルの中国語力から、長期留学により2級合格レベルまで目指すことができる。

日本語教育コース
日本語を母語としない人たちに日本語を教える日本語教員になるための「日本語教員養成課程」を修了することを主目的としたコースで、「日本語教育能力試験」に合格できるレベルまで知識・技能を高めることができる。

異文化コミュニケーションコース
英語、中国語、韓国語の学びを中心に、異文化理解、地域研究、観光学に重点を置いて、真の国際人として活躍できる人材の養成を目的としています。

全コース共通の選択必修科目
いかなる領域においても、国際社会で活躍するのに必要な知識と実践力を身につける。

1年次
2年次
3年次
4年次



卒業論文